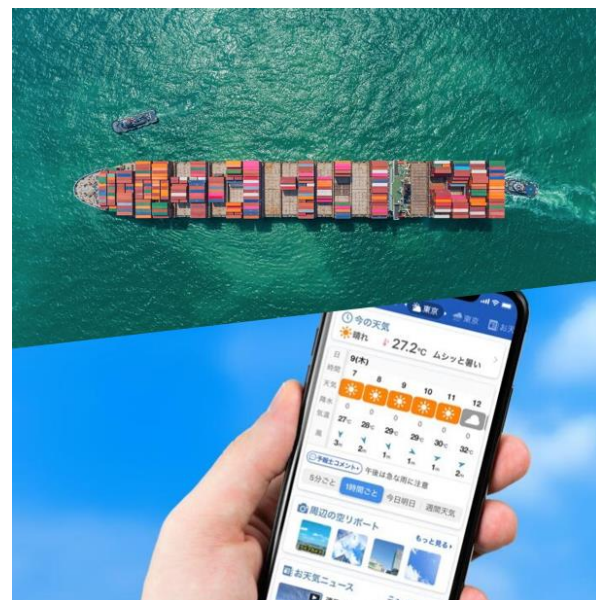


2022年5月期(第36期) 第2四半期 決算説明会

2021年12月28日

株式会社ウェザーニューズ
代表取締役 草開 千仁



2022年5月期 第2四半期実績

【全般】

- 連結業績
- 売上高増減分析
- 営業利益増減分析

【個別分析】

- Sea Planning
- Mobile/Internet Planning

【その他】

- 投資の状況
- 株主還元

今後の業績目標

【2022年5月期 業績予想】

- 連結業績予想

【Appendix】

- 2022年5月期第2四半期 売上構成

2022年5月期 第2四半期実績

- [TG(BtoB)] 市況回復に伴うSeaサービス提供数の増加を中心に6.5%増収
- [TG(BtoS)] Mobileのサブスクリプション売上、広告収入の好調により11.8%増収
- [営業利益] 売上増加、広告費・人件費の増加、アウトソース費の減少の結果、40.9%増益

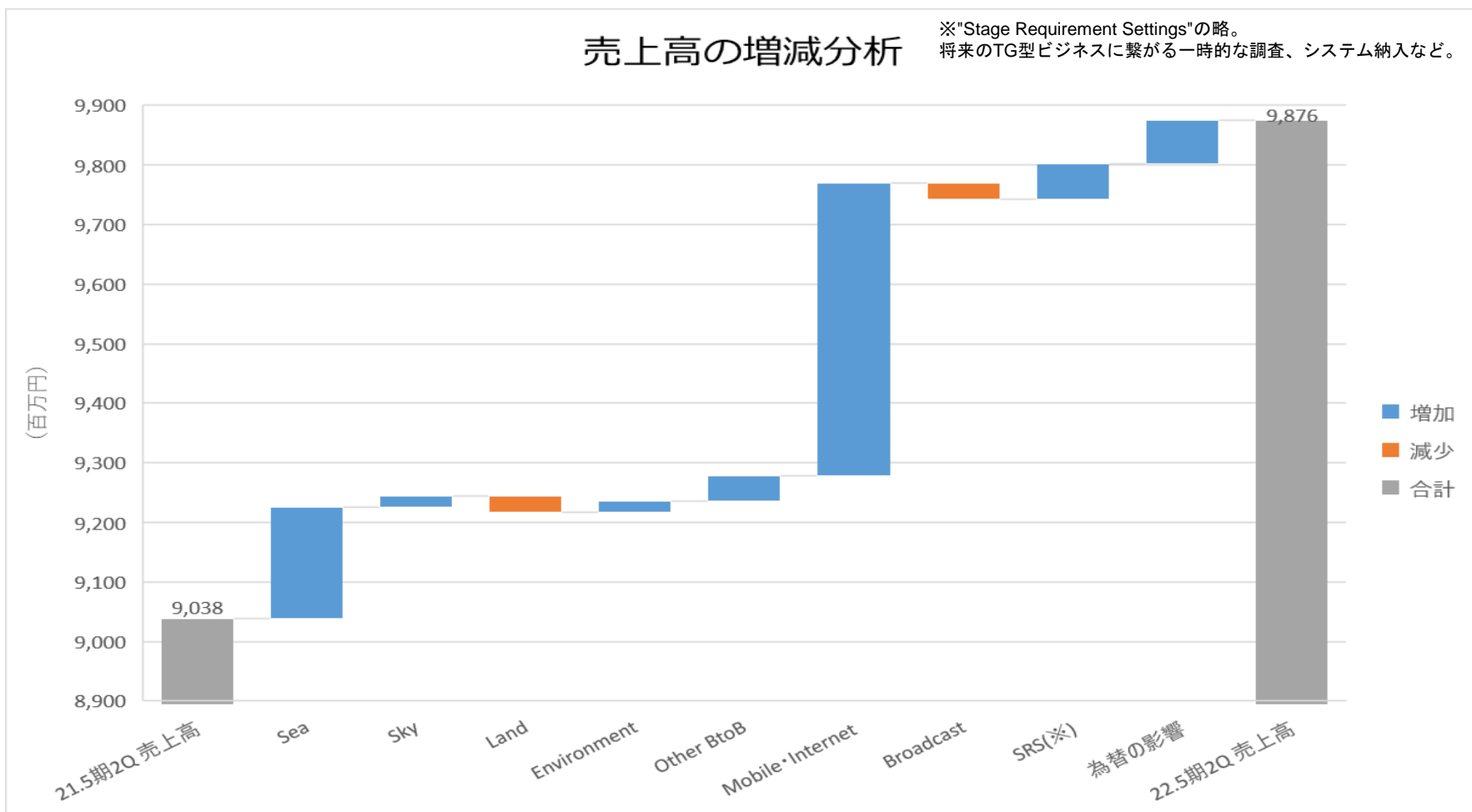
(単位：百万円)	2021.5期 (第35期) 上期実績	2022.5期 (第36期) 上期実績	増減率 (%)
売上高	9,038	9,876	9.3
<i>TG (BtoB)</i>	4,624	4,926	6.5
<i>TG (BtoS)</i>	4,035	4,511	11.8
<i>SRS</i>	378	438	16.1
営業利益	816	1,149	40.9
経常利益	812	1,128	38.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	578	731	26.4
EPS (円)	52.81	66.59	26.1

※2022年5月期の期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、当第2四半期連結累計期間における経営成績に関する説明の対前期増減額及び増減率は当該会計基準の適用前の前第2四半期連結累計期間の数値を用いて比較しております。 4

[TG(BtoB)]	<ul style="list-style-type: none"> • Sea • Sky 	既存顧客を中心としたサービス提供数増加で増収 エアライン市場でコロナ影響継続もヘリ市場が好調で増収
[TG(BtoS)]	<ul style="list-style-type: none"> • Mobile 	アプリのサブスクリプション売上・広告収入ともに増収

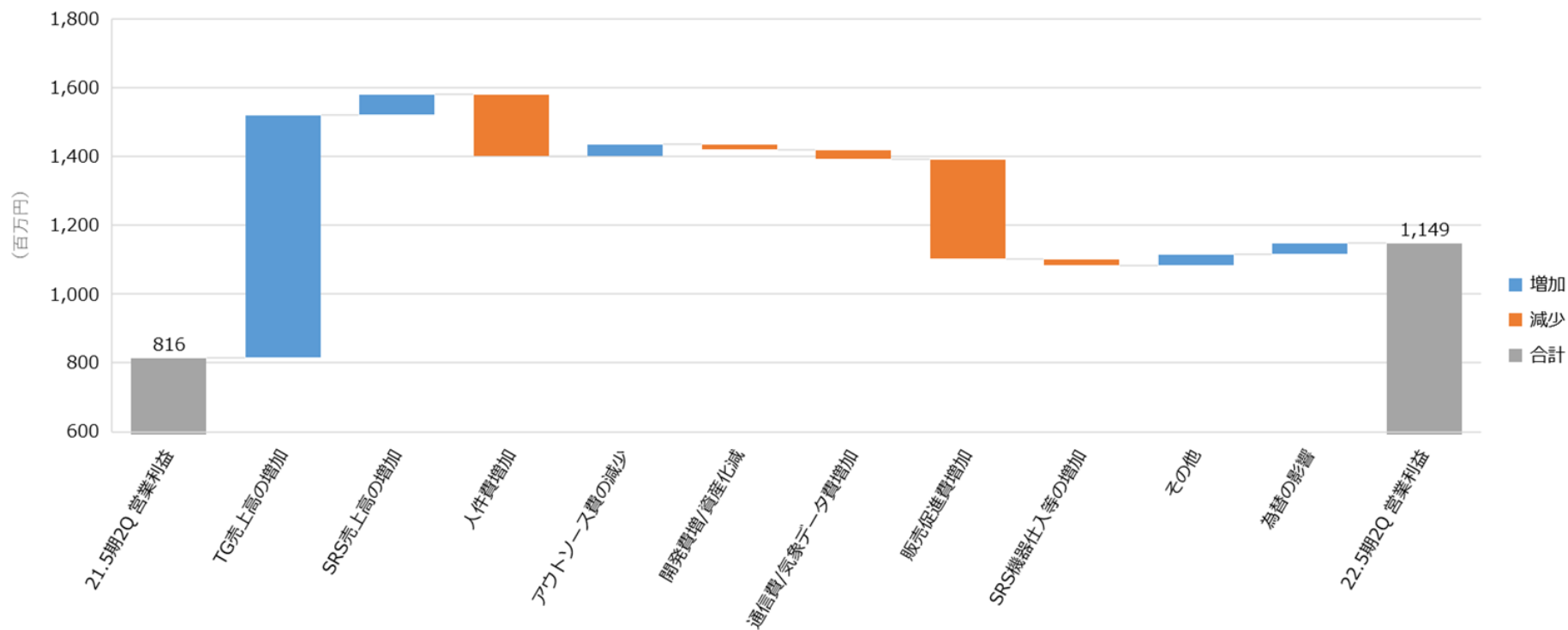
売上高の増減分析

※"Stage Requirement Settings"の略。
 将来のTG型ビジネスに繋がる一時的な調査、システム納入など。



- テレビCMやネット広告等の広告投資の促進による販売促進費の増加
- エンジニアの継続的強化に伴う人件費の増加

営業利益の増減分析



<全体市況>

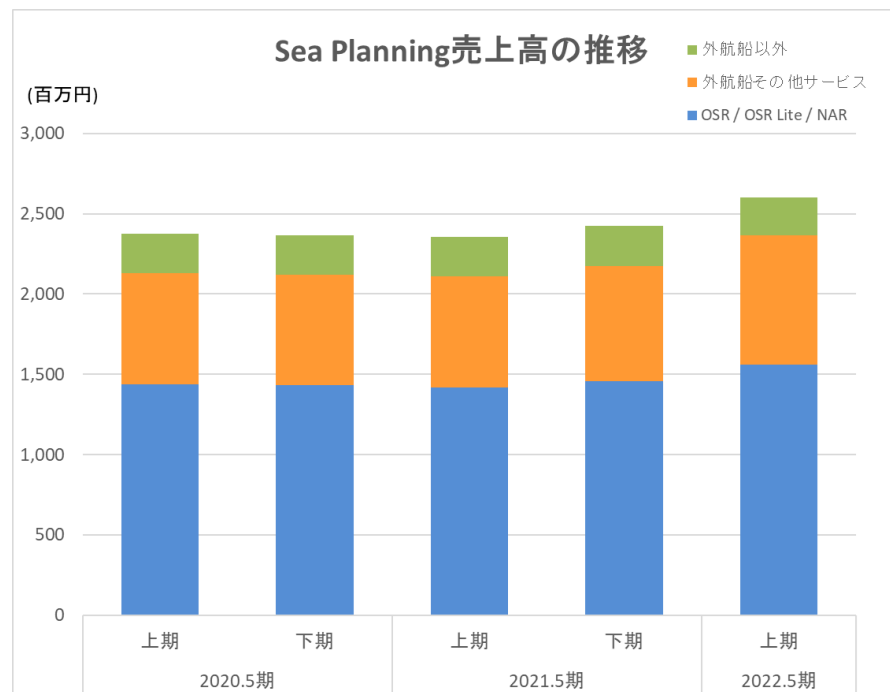
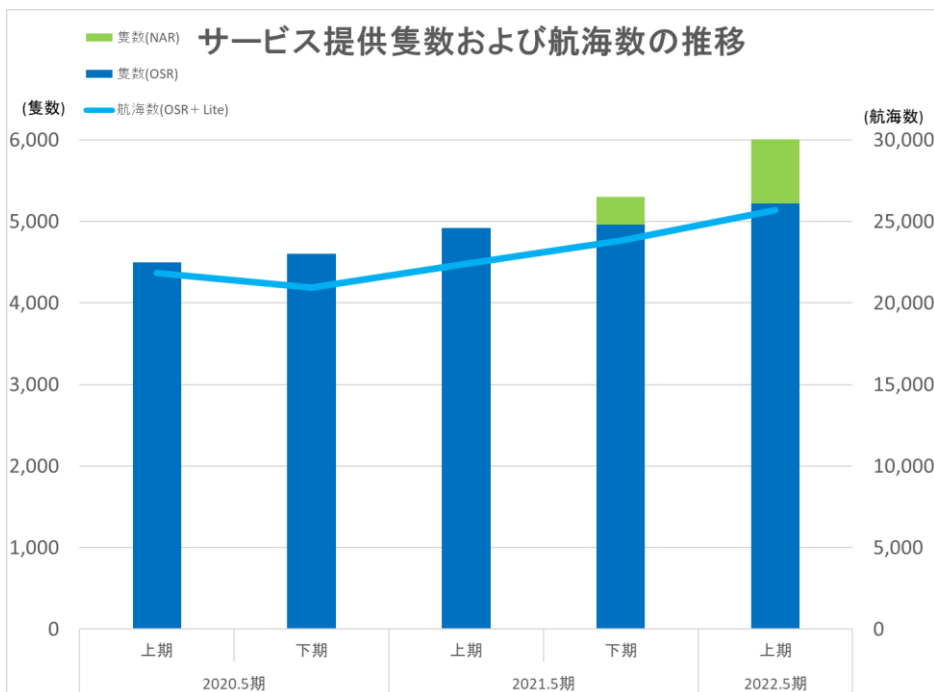
コロナ影響による港湾混雑が長期化するものの、緩やかな回復傾向は継続

<荷動き>

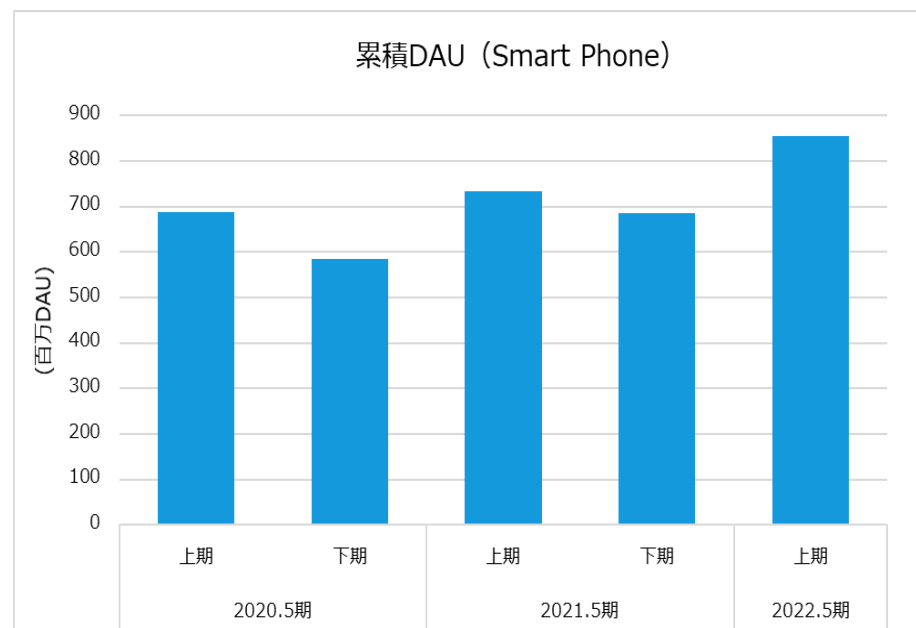
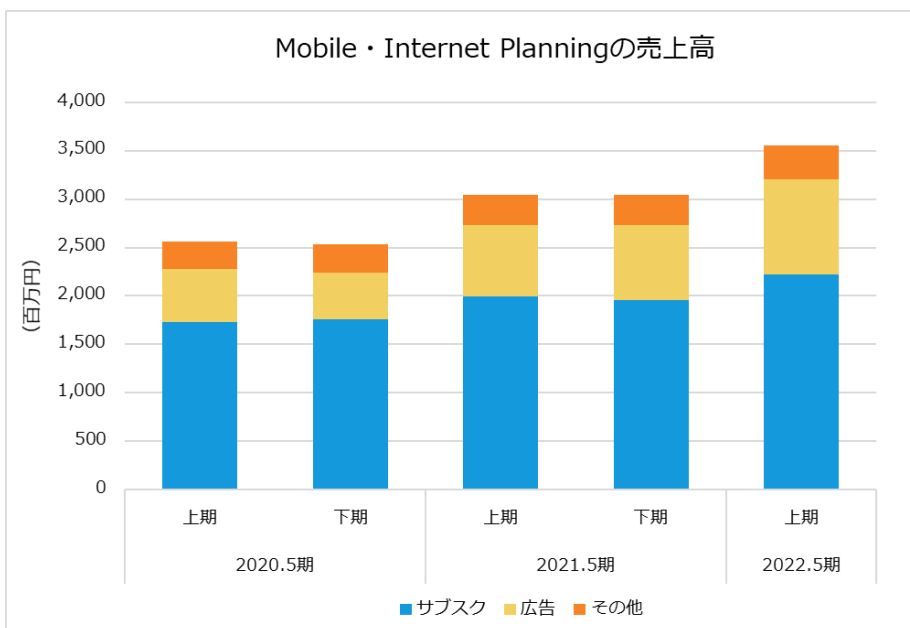
市況の回復は継続し、荷動き（航海数）も徐々に回復傾向

<隻数>

新規顧客獲得でサービス提供隻数は6,000隻まで増加（35期末 5,300隻）



- 新コンテンツの充実、広告投資の強化によるトラフィックの継続増大
- トラフィック増大により累積DAU (Daily Active Users*)が増加し、Smartphone向けサブスクリプション売上・広告収入が成長



* 累積DAU : 1日にサービスを利用したユーザー数の累積のこと。
 天気は毎日利用することから、累積DAUがWNIビジネスにマッチする指標として採用。
 Smartphoneの累積DAUにはアプリ(ウェザーニュース)、Smartweb, キャリア提供コンテンツ等のアクセス数を含む。

- [設備投資] クラウド化推進に伴うサーバー投資の減少
アジャイル型開発へのシフトに伴うソフトウェアの資産計上額の減少
- [研究開発] 新型レーダー試作の前期一時費用の減少（研究開発部門は拡大）

(単位：百万円)	2021.5期 (第35期) 上期実績	2022.5期 (第36期) 上期実績
設備投資(*)	302	220
減価償却	393	388
研究開発	279	253
従業員数 (連結)	1,060名	1,086名

* 設備投資は資本的支出

方針

「高貢献、高収益、高分配」の考えに基づき、経営成績と資本効率、配当性向・配当利回りなどを勘案し、1株あたり年間配当金の基準を100円としております。

直近の配当実績

	中間配当	期末配当	合計(年間)
2019.5期	50円	50円	100円
2020.5期	50円	50円	100円
2021.5期	50円	50円	100円
2022.5期	50円	(予想) 50円	(予想) 100円

今後の業績目標

<前期比>

[売上] - Mobileの継続成長、Seaの市況回復に伴う売上増など13期連続の増収

[費用] - 人件費、広告費、通信費の増加、アウトソース費の減少

<上方修正の詳細>

[全体] - 通期の営業利益を2,600百万円から2,800百万円に上方修正

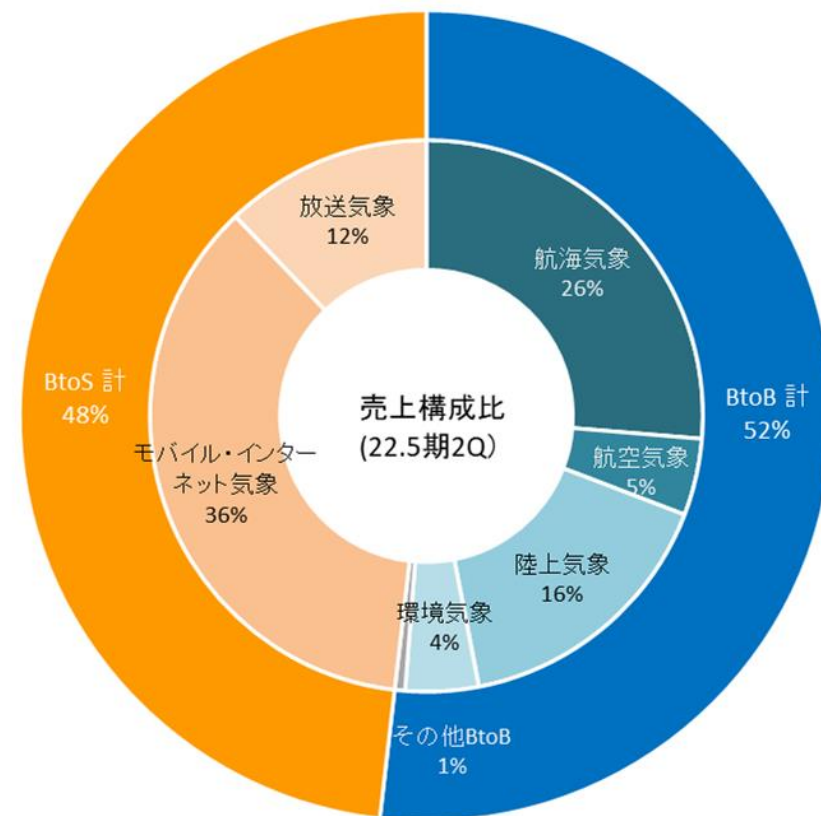
[費用] - ソフトウェア開発手法のモダン化推進における社内知見の集約・既存スタッフ再教育による新規エンジニア採用最適化の実現に伴う人件費の減少

- 契約条件の最適化等によるクラウド費用の減少

(単位：百万円)	2021.5期 (第35期)	2022.5期 (第36期)		
	通期実績	修正前	修正後	修正差分
売上高	18,843	19,500	19,500	0
営業利益	2,444	2,600	2,800	+200
経常利益	2,554	2,600	2,900	+300
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,861	1,900	2,000	+100
EPS (円)	169.81	172.93	182.02	-

Appendix

事業区分 (Planning)	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
航海気象	2,358	26%	2,599	26%
航空気象	446	5%	445	5%
陸上気象	1,560	17%	1,593	16%
環境気象	412	5%	422	4%
その他BtoB	7	0%	59	1%
BtoB事業計	4,784	53%	5,120	52%
モバイル・インターネット気象	3,050	34%	3,558	36%
放送気象	1,202	13%	1,198	12%
BtoS事業計	4,253	47%	4,756	48%
合計	9,038	100%	9,876	100%





weathernews

Always WITH you!